

# シリーズ連載始まる

# まちの情景と建築

田中修一（千葉支部）

私たち建築家は建築主の代理人である。弁護士が依頼人の法定代理人であるのと同様に、建築家（建築士）は建築士法で規定されているように、建築設計監理に関して**業務独占の権利と義務**を負っている。ところで業務委託をする建築主は私たちに何を望んでいるのだろうか。彼らは基本的には建築に対して素人だ。しかし建築することへの夢や希望や憧れが、胸の中で虹を描くように膨らんでいるはずだ。そのことを言葉で、態度で、事例で示しながら、私たちに訴えかけてくる。建築ではない言葉で。私たちはそれを聞き取り、噛みしめ、咀嚼して、具体的な形として表現し提案する。それが課せられた使命なのだが、実際にはどうすればよいのか。それには依頼者の知識、経済力、社会的立場や人格を把握して、その人が拠って立つ教養の基盤をまず知ることだ。相手の立場に立つことでコミュニケーションが始まる。デザインやエンジニアリングを売る前に、**心の交流を図る**。相手を理解すると、自然と我々も理解されることになるのだと認識しよう。

そのためには私たちも**教養を高める**必要がある。とはいっても本業が建築家なのだから、建築に関連した内容の方が理解しやすい。そこで皆さんにその話題提供をしよう。紹介するのは、建築にまつわる歴史、宗教、国家などの事象を、ヨーロッパ社会と日本の社会とを比較しながら、その背景に隠された事柄にも目を向けて解説する。この話題を通じて、建築主（一般市民、消費者）と胸襟を開くことができればうれしい。

客先との会話の一助に、建築の持つ社会性を見直すために、国内外の代表的な街並みとその中核をなす建築の幾つかをご紹介します。なぜ街（まち）が美しいのか、存在感があるのか。ヨーロッパや北アメリカについて言えば、電柱や看板がまず見当たらない。郊外の幹線道路や高速道路沿

いにも目にうるさい看板がない。電柱や電線はかなり田舎に行かなければ目にすることはない。これだけでも美しいのだが、まちの建物は教会を中心に集約されている。街を遠望するとまず教会の尖塔が目印として地平線に浮かぶ。近づくに連れてそれを取り巻く街区が現れ、噴水や池を擁した広場（マルクト広場・マヨール広場）と市役所（シティーホール）にたどり着く。市民は広場に集い、夜も団らの場として利用している。一般の建物は壁・屋根・窓とも一定の方向と色彩と形とが統一されているので、ある種の調和が自然と生まれるように構成されている。我々もよいものは見習いたい。

ヨーロッパは嘗てはブナの大森林地帯だった。その森を切り開き、細々と道を通し、集落を作る。周辺には生きるための畑を広げていく。現在のヨーロッパを見るとほとんど森は失われてしまった。自然を破壊するといった観点から見れば、これほど乱暴なことはない。その点日本は国土の70%が森林として残っている。しかし残念なことに急峻な山容も災いして手入れが行き届かず、放置されたままで人が近づくこともできない。せっかく残した自然をもっと積極的に活用したいものだ。**山と平地と海とは資源の育成に関して一体**であることを承知しておこう。海の魚介類が豊富でおいしく育つためには、上流から豊富なミネラルが運ばれてこなければ不可欠なのだと呼ばれている。我々が住む街を美しく保っていないと、愛着も誇りも感じなくなる。ゴミや汚物を放置して平然としている。**美しいものに感動し、自然に畏敬の念を抱き、隣人をいたわる心**があれば、日本の街はもっと良くなるし国も富むはずである。観光立国を標榜する我が国が、海外からの訪問者に胸を張れるためのまちづくりをみんなで心がけよう。そのための投資は個人が長期的に行うことから芽生えるはずである。事業主も、関係する我々も共にその推進に力を添えて行きたい。

## 目次

1	世界編	[神々の攻防]	イスラム教徒がキリスト教の聖地を強奪 トルコ・イスタンブル ブルーモスク
2	日本編	[神々の攻防]	荒ぶる神スサノオと祇園祭 京都・祇園 八坂の塔（法観寺）
3	世界編	[神への憧れ]	イエス・キリストの家族 スペイン・バルセロナ サグラダファミリア
4	日本編	[神への憧れ]	神社チェーンのNo.1 お稲荷様 京都・洛南 伏見稲荷大社
5	世界編	[伽藍と政治]	キリスト教の希望の星

			スペイン・サンチャゴ・デ・コンポステーラ ヤコブ大聖堂
6	日本編	[伽藍と政治]	世界最大の木造建築 奈良 東大寺 大仏殿
7	世界編	[城郭]	レコンキスタ イスラムの残照 スペイン・グラナダ アルハンブラ宮殿
8	日本編	[城郭]	飛鳥から奈良へ 奈良 平城京
9	世界編	[城門]	命懸けの村の守り ポルトガル オビドスの城塞
10	日本編	[城門]	防備よりも格調を 江戸城から皇居へ 御三卿の門
11	世界編	[水道橋]	世界一高い水道橋は制震構造 スペイン・メリダ 古代ローマの水道橋
12	日本編	[水道橋]	今も生きている水道橋 京都・洛東 南禅寺の水路閣
13	世界編	[塔・橋]	記念碑 近代工業の成果 ドンルイス/エッフェル/ミナレット
14	日本編	[塔・橋]	実用的シンボル 通信手段が観光に 東京タワー/スカイツリー/京都タワー
15	世界編	[庁舎広場]	花の広場 ベルギー・ブリュッセル グランプラス広場 くつろぎの広場 ドイツ・ミュンヘン 市役所広場
16	日本編	[庁舎広場]	広場の未利用再考 東京・霞が関 法務省赤れんが棟 東京・新宿 都庁舎議会棟中通路
17	世界編	[庭園]	大きいことはいいことだ 王宮の幾何学庭園
18	日本編	[庭園]	心の安らぎと哲学 土・水・石+借景
19	世界編	[街路]	威風堂々 イングランド・ロンドン ナショナルギャラリーとザ・マル
20	日本編	[街路]	君が代は千代に八千代に 東京 皇居前広場と二重橋
21	世界編	[街並み]	街路の店舗と清掃作業 ルクセンブルグ旧市街/リスボン/ポーランド・クラクフ/パリ
22	日本編	[街並み]	町おこし 新潟県新発田市 たまり駅 道の駅グランプリ日本一 千葉県富浦町 道の駅とみうら
23	世界編	[住宅 1]	憧れの住まい環境 イングランド・コッツウォルズ地方
24	日本編	[住宅 1]	自然風景との調和 長野県白馬村 別荘の佇まい
25	世界編	[住宅 2]	世界で5番目のミニ国家 サンマリノ共和国
26	日本編	[住宅 2]	千二百年の古都 京の町屋
27	世界編	[歴史環境]	質実剛健 スコットランド・エジンバラ/セント・アンドリュース
28	日本編	[歴史環境]	近代の夜明けの象徴 ランドマークからの横浜港 神の降り立つ地 奈良 若草山



